



◆ 縄跳び大会ついに1000回(新記録)達成

10月31日(金)第47回校内縄跳び大会が行われました。1年2組の岸部 凌君が、二回旋跳びで、1,000回の歴代新記録(昨年までの最高519回)を出しました。三回旋跳びで、2年2組の荻谷あやめさんが25回の新記録を出しました。新記録おめでとうございます。



◆ きのくに学び月間(学校開放月間)について

◎今月は、きのくに学び月間でした。広く多くの方々に本校へお越しいただき、学校の様子や取り組みを知って頂く機会をもちました。<主な取り組み> ◎公開研究授業27授業実施 ◎4日、25日やさしい英会話教室 ◎13日 進路講演会(下記参照) ◎14日図書館教養講座(下記参照) ◎今月、多くの方々が本校を訪れていただきました。有り難うございました。



◆ 1,2年生徒進路講演会及び保護者進路講演会について

13日(木)4限1年生、7限2年生を対象に進路講演会が行われました。1年生は「夢・希望を叶えるために今、頑張ること。早期に高い目標を持つことの大切さ」、2年生は「志望進路実現に向けて、今やるべきこと」をテーマに取り組みました。1年生は全員、2年生は大学進学希望者が体育館で、藤澤弥生氏(ベネッセ)の講演を拝聴しました。熱心にメモをとりながら、聴き入っていました。2年生の大学進学以外の進路希望生徒は、各進路別の分科会に分かれ、それぞれの進路について、今考えていることや、これからしなければならないこと、悩みや不安に思っていることなどを話し合いました。「希望の進路について詳しく教えてもらえてよかった、高校生活で大事にしなければならないことが分かりました。同じ考えを持つ人が自分の他にも3人いることを知り安心しました。」等の声が生徒から聞かれました。19時から1,2年生の保護者対象の進路講演会が行われ、前半1時間、「子どもの進路実現を見据え保護者として知っておくこと」の演題で、藤澤氏より講演をして頂き、その後各学年に分かれ、さらに小グループになって意見交換の機会を持ちました。各学年とも、活発な話し合いがされ、終了予定時間をややオーバーしましたが、進路を考える良い機会になりました。



◆ 栄光を讃えます ~秋の新人大会・近畿高総文祭の活躍

秋の新人大会・近畿高総文祭において、日頃の練習の成果を大いに発揮してくれました。

- 軟式野球部** 平成26年度秋季近畿地区高等学校軟式野球大会県予選 優勝 10/26 於；くろしおスタジアム
平成26年度秋季近畿地区高等学校軟式野球大会 準優勝 11/6,7,8,9 於；くろしおスタジアム
- 囲碁将棋部** 第34回近畿高等学校総合文化祭福井大会囲碁将棋部門 於；アオッサ地域交流プラザ(福井市)
囲碁部門：和歌山県団体チーム2勝3敗、本校から2年丸山兼吾が大将として出場
和歌山県新人大会 11/22 於；白浜体育館(白浜町) 女子シングルス9位；1年山本未来
(近畿出場権・全国選抜出場権)
- 卓球部**
- 放送演劇部** 甚風呂～湯浅のお風呂屋さん～；3年稲内 萌
第34回近畿高等学校総合文化祭福井大会合唱、器楽、管弦楽部門 於；県立音楽堂(福井市)
- マンドリン部** プロヴァンス風序曲演奏
- 美術部** 第34回近畿高等学校総合文化祭福井大会美術工芸部門 於；県立美術館(福井市)
立体作品出品：2年田端航大、平面作品出品：3年植木里菜
- 書道部** 第34回近畿高等学校総合文化祭福井大会書道部門 於；県立美術館(福井市)
陳鴻寿隸書八言聯：2年松岡 愛

◆ 図書館教養講座について

14日(金)、図書館教養講座として「いろいろな外国語」と題して前川先生(英語科)から講座が行われました。「ブリューゲルの”バベルの塔”の絵から昔世界は一つの言語しかなかったけれども、神の怒りに触れてそれぞれが違う言葉話すようになってしまったという神話」「日本語が世界に類を見ない多くの文字でできていて、そのために外国人には習得し難い言語であること」特に、日本語はすべての語が母音で終わるので、歌を歌うときなどは美しく響くので「Let It Go」のマルチ言語バージョンの例を見せて、一番のサビを日本語が歌っていることは、そういうことが関係しているそうです。さらにヨーロッパのいろいろな挨拶の紹介等があり教養講座は、有意義な時間となりました。



◆ 杉村先生・清水先生すごい！

本校書道科の杉村明信先生が日本美術展覧会(日展)にて、漢字部門で5度目の入選を達成されました。また、第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」のホッケー成年男子の部において、本校体育科の清水大貴先生が、和歌山選抜の主将(ゴールキーパー)として出場し、3位になりました。おめでとうございます。